



学校だより

みねっぴー



令和2年 10月 16日
宇都宮市立峰小学校
発行者 高野 孝夫

地域総ぐるみによる人づくりの『合言葉』

「育もう 地域の愛で 子どもの未来」～大人が子どもの手本となり、みんなで人間力を高めます～

◇◇ 2学期スタート ◇◇

例年より1日短縮した秋休みの後、10月14日（水）に2学期がスタートしました。コロナ禍の1学期は、変更や制約が多く、皆様方にご迷惑をおかけいたしました。登下校の安全確保のための交通指導や地域内パトロール等、各種ボランティアの皆様、保護者や地域の皆様の深いご理解とご協力に感謝申し上げます。

終業式では、代表児童が、1学期にできるようになったことや力を入れたこと、2学期に頑張りたいことなどを発表しました。発表からは子どもたちの前向きな姿勢と成長を感じました。私からは、自分を更に成長させるためには「気持ち大切であり、気持ちが変われば行動が変わり、行動を続けることで習慣になって、やがて大きな力になる。」そのために、『雨垂れ石を穿つ』という言葉大切に、試行錯誤しながら努力を続けていこう。」という話をしました。

また、始業式では、「制約が続いている生活であるからこそ『思いやり算（＋たす：たすけあう、－ひく：ひきうける、×かける：声をかける、÷わる：わけあう）』の心を大切にして、自分でできることから行動に移していこう。」と話しました。2学期は1年間を締めくくる学期であることを意識して生活や学習に取り組んでいけるように指導・支援をしていきますので、ご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

● あかるく、いつも、さきに、つづけて

9月号に続いて、企画委員会が呼びかけた標語作りで、代表に選定された5・6年生の作品を紹介します。あいさつを、「あかるく、いつも、さきに、つづけてする」こと、今回は特に、「マスクをしながら、相手に伝わるようなあいさつを心がける」ことなどを指導してきました。子どもたちの意識が高まり、学校が再開した6月の頃と比べて、「あかるく、さきに」あいさつする子どもが増えてきたように思います。自然とできるような習慣を身に付けてほしいという思いで今後も呼びかけていきます。



昇降口に掲示された作品

5 5 5	あいさつで 笑顔の花を 咲かせよう	6 6 6	あいさつで いつもの景色が 虹色に
年 年 年	あいさつの 言葉と笑顔 日常に	年 年 年	他人でも 明るく元気に あいさつを
生 生 生	あいさつで 笑顔の花束 作ろうよ	生 生 生	コロナにも 負けないあいさつ やってみよう！



● いじめゼロ強調月間・いじめゼロ集会 9/30（水）

9月をいじめゼロ強調月間と定め、6年の計画委員が、放送を使っていじめゼロ集会を行いました。下学年生は、代表児童による「心のブレーキ」の朗読を聞いてから、ふわふわ言葉の大切さを考えました。上学年生は、「あのクラスのように・・・」を聞いてから、友達のいいところをたくさん見つけるためにどうしたらよいかを考えました。そして、いじめは決して許されないことであること、「絶対にしない、させない、許さない」ということを確認しました。また、2回目の友だちアンケートを実施して、友人関係や生活状況について気になる回答のあった児童に担任が教育相談を実施し、その対応にあたっています。道徳では、いじめの予防についての授業を実施しました。



いじめゼロ集会についての児童の感想 ・誰にでもよいところがあるので、よいところを見つけていきたい。

- ・自分がいいと思っても、相手がそう思わないこともあるので、相手のことも考えるようにしていきたい。
- ・見て見ぬふりをしないということを、常に頭の片すみにおいて生活していきたい。
- ・「手は人をたたくためではなく、人を助けるためにある。口は人を傷つけるためではなくふわふわ言葉を言うためにある」というところに、自分も気を付けようと思った。

● 楽しいミシン学習 9/7・11 (月・金)

5年生の家庭科で初めてのミシン学習がスムーズに行えるようにするために、ボランティアの方が、ミシンの調整、ポピン系の準備などをしてくださいました。おかげさまで、子どもたちは、安全に、安心してランチョンマット作りに取り組むことができます。



● 秋に囲まれています 9/14 (月)

今年度も、ハンドクラフト部の皆様が、季節に合わせて素敵な装飾を作ってくださっています。今回は「実りの秋」をテーマにした作品で、細部にまでこだわって秋が表現されています。階段の踊り場などに飾られ、見るたびに風情や四季を感じ、心が和みます。子どもたちにとっても、潤いのある学校生活の1つになっています。



● さらにきれいになりました 9/23 (水)

PTAの執行部の皆様がボランティアで児童用トイレを清掃してくださいました。普段あまりできないところまで衛生面に配慮して丁寧に磨いてくださり、とてもきれいになりました。子どもたちは、とても気持ちよく使うことができます。教職員にとっても大変ありがたいことです。ご協力ありがとうございました。



● 新体カテスト終了 9/15・16 (火・水)

新体カテストの実施にあたっては、ご家庭の皆様にも上体おこしのご協力をいただきましてありがとうございました。ソフトボール投げをもって全種目終了しました。より遠くへという気持ちを込めてカー杯投げていました。頑張れの声援やオーという歓声が沸きおこりました。



● がんばっています (委員会活動 ①)

児童会活動は、9つの委員会に分かれ、学校生活をより楽しく豊かなものにするための、子どもたちの主体性を大切にしたい自主的・実践的な活動です。今回は、4つの委員会を紹介します。各委員会とも、いろいろなアイデアを出し合って活動に取り組んでいて頼もしいです。

計画委員会

児童自らが主体となって、峰小を明るく元気にするためにはどうすればいいのかを話し合っています。今年度は、もっとあいさつが元気になってほしいという児童の思いを受け、「あいさつ標語」を募集したり、いじめゼロ集会を開催し、いじめは絶対に許されないものだと呼びかけたりしました。



保健委員会

新型コロナウイルス感染症の予防のため、「新しい生活様式」で特に注意する点をポスターで呼びかけました。また、熱中症の時期は、業間と昼休みに放送を入れて、全校生と先生方に熱中症予防のお知らせをしました。現在は、目と姿勢の健康週間に向けて、情報収集やクイズづくりをしています。



図書委員会

本の貸し出しやしおり作りをしています。コラボ給食のために本を選び、その本の読み聞かせを放送します。自分の仕事を忘れずに行うだけでなく、率先して活動しています。皆に本を好きになってもらいたいという思いが強く、委員から「本の紹介」や「ポスター作り」をしたいという提案があり、今後行う予定です。



飼育栽培委員会

インコの世話とプランターの花の水やりをしています。生き物を扱うので、当番日を忘れないように声を掛け合っています。特にインコの世話のときには、マスクや手袋、消毒をするなどして、インコが病気にならないように気を付けています。現在、動植物に関するクイズを作成中で、小鳥小屋に掲示する予定です。

